

グループ紹介 パッチワーク愛好会



最初に始まったのは、公民館主催の生涯学習講座だったと記憶しています。とても楽しかったので、皆さん話し合って、愛好会を作りました。もう十五年ほどになるかと思えます。愛好会では、色々と身の回りの事など話し合っただけで、とても楽しく過ごしています。作品が出来上がるまでは少し時間が掛かりますが、ひとつひとつ縫い上げて、最後には素晴らしい手提げになります。よく電車に乗っている時、手提げを見た人から声を掛けられ、「ご自分で作られたのですか」と聞かれる人もおり、嬉しくなります。会議の時などにも、型紙があれば貸して下さいとも言われたこともあります。作品が出来上がった時は嬉しくてたまりません。興味のある方は一度見学に来ませんか。いつでも待っています。

表紙のひとこと

今回は、タペストリーを作りました。パッチワーク愛好会は第1火曜日と第3火曜日の月に2回行っています。場所は氷川町公民館の研修室です。時間は1時30分から2時間程度行っています。先生は尾上邦子さんと、優しく丁寧に教えて下さいます。作品が出来上がった時はとても嬉しくなります。ぜひ体験してみてください。氷川町文化協会に入っていますので、生涯学習課にお問い合わせいただくか、直接会場に来られても結構です



編集後記

早いもので熊本地震から一カ月半が経過していますが震度7という二度に亘って見舞われたあの衝撃と恐怖は永遠に私たちの記憶から消え去ることはないでしょう。災害は忘れたころにやってくる。まさかこんな地震が起きるとはというのが大方の気持ちではないでしょうか。

地震のみならずいつどんな災害が起きてもおかしくない中で私達は生活しています。そしてそういった災害を完全に防ぐことはできません。今度の地震を教訓に少しでも被害を少なくする、また災害発生時には共に支え合う防災の在り方を一人一人真剣に考えていきたいものです。(清)

議会広報調査特別委員会

- 委員長 河口涼一
- 委員 江崎 悟
- 副委員長 清田一敏
- 委員 片山裕治